

2013年12月12日
発行：1年5組担任 西田光久

学級通信

「居心地のよいクラス」にするために

他者を正しく理解しようアンケートの中に「友人と付き合うときに心がけていること」という項目がありました。また、2学期の反省の中にも「対人関係をよくするために意識していきたいこと」という項目がありました。

いろいろな考えがあるんだなあ、あらためて思います。

クラスのみんなの考えを知ってもらうことで、さらによい対人関係（居心地のよいクラス）を築いていけるのではないかと思います。以下に紹介します。

- ・ 優しい心
- ・ 人を傷つけない、傷つけるような言葉を使わない
- ・ お互いに認め、信頼しあう
- ・ その場にいるみんなが楽しく話せるようにする
- ・ 助け合う
- ・ 相手にやさしく接する
- ・ 自分がして欲しいことをする
- ・ いつも明るくする
- ・ 何事にもポジティブに考える
- ・ みんなに話しかける
- ・ 笑顔で話す
- ・ 誰にでも平等に接する

- ・ 相手の気持ちを考える
- ・ 素をみせる
- ・ 相手の話は、その人を見てしっかり聞く
- ・ 迷惑をかけないように
- ・ 楽しい心
- ・ 人にやさしく自分に厳しく
- ・ 人にしていい事と悪いことをわきまえて行動する
- ・ 人の長所、短所を見つけ、互いに理解しあう
- ・ 空気をよむ
- ・ 自分の短所を自分で見つけ、それらを直す
- ・ いつも遊んでいる友達が一緒なので、他の友達とも遊んで仲良くなっていく
- ・ 何かを教える時でも、わかりやすく工夫をしていく
- ・ クラスビーングをしっかりと守る。
- ・ 人をおちよくらない長所を伸ばし、短所を少なくする
- ・ もっと周りの事を考える
- ・ 話題を作って楽しむ
- ・ 誰かが困っていたら。「どうしたの？」などの声をかける
- ・ しんどかったり、疲れている時など、すぐに態度に出てしまい、周りに気をつかわせてしまうので、なるべく態度に出さない
- ・ 人の意見に左右されないようにする

とは言うものの、今一度、日常生活を振り返ってみてください。
なかなかできてないのが現実ではないですか？

確かに難しい事だと思います。すぐにできることでもないと思います。しかし、これもクラスビーングと同じく、常に意識しておくこと・振り返ること・気づくこと、そしてあらためることが大切だと思います。

頑張っていきましょう!!